

開かれた議会運営を推進するうえで重要な役割を果たす「広聴広報会議」において、議会に対する県民の意向の把握や多様な媒体を用いた県民への情報発信など、効果的な広聴広報活動ができたかという観点から評価を行うためのチェック項目をまとめました。

今年度の広聴広報活動を振り返り、評価の視点を参考にして、委員の皆さんで自己評価を行っていただき、5段階評価をしてください。(正し、該当のない項目は評価しませんので、当該項目の評価欄には「-」をつけてください。)

【チェックシートを記入するにあたっての注意事項】

<p>■点数の基準</p>	<p>○委員個人の評価とします。</p> <p>○基準となる点数は「3点」とします。</p> <p>1点・・・「ほとんどできなかった」「不満足」</p> <p>2点・・・「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」</p> <p>3点・・・「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」</p> <p>4点・・・「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」</p> <p>5点・・・「ほぼ完璧にできた」「十分満足」</p>
<p>■評価できない項目 (該当なし「-」)</p>	<p>○チェックシートを記入する前に、委員間で協議を行い、評価項目に含めるか否か(「-」とするか否か)を決めます。</p>